



かめやま 社協だより

第27号

発行 亀山市社会福祉協議会

〒519-0164 亀山市羽若町545番地 市総合保健福祉センター「あいあい」内
 TEL.0595-82-7985 FAX.0595-83-1578
 URL <http://www.kameyama-shakyo.or.jp>
 Mail [aiiai@kameyama-shakyo.or.jp](mailto:aiai@kameyama-shakyo.or.jp)

「台風12号三重県災害義援金」 を募集します

台風12号による記録的豪雨により、熊野市、御浜町、紀宝町をはじめ、三重県内に大きな被害が発生しました。この災害で被災された方々を支援、援助することを目的に義援金の募集を実施します。

詳しくは社会福祉協議会のホームページ (<http://www.kameyama-shakyo.or.jp/>) をご覧いただくか、窓口 (☎82-7985) までお問い合わせください。

東日本大震災発生後から約半年間、亀山市においても様々な支援活動が行われました。

「夢想工房」による震災支援活動 (4月)

障がい者就労継続支援事業所の「夢想工房」の利用者の方たちが、被災地で暮らす障がいを持ちながら働いている方たちへ少しでも身体や心が温まってほしいと願い、自主製品として作った「生姜糖」や「生姜茶」を被災地に贈りました。
 今後も支援を続けていく予定です。



東日本大震災ボランティア意見交換会 (8月)

亀山市から実際に被災地でボランティア活動を行ってきた方や災害ボランティアに関心のある方等が集まり、今回の災害に対するそれぞれの思いやこれからの被災地ボランティア支援について、意見や情報の交換を行いました。



ご協力ありがとうございました
東日本大震災義援金



平成23年9月15日までに寄せられた義援金

総額 **12,107,869円**

お寄せいただいた義援金は中央共同募金会を通じて被災者の生活再建のために配分されます。

なお、義援金は現在も募集していますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

● ● ● 地域福祉活動計画を策定します ● ● ●

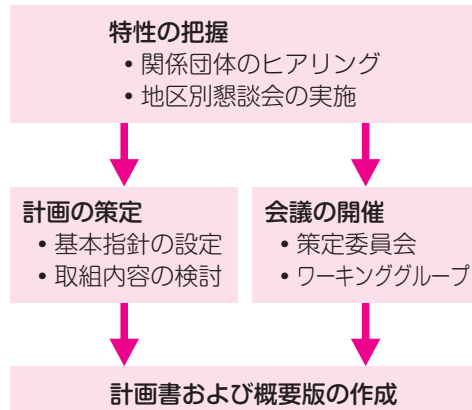
「地域福祉活動計画」とは、誰もが安心して暮らせる住みよいまちづくりを実現するため、地域住民やボランティア、当事者などが自ら参加して進めていく福祉活動の取り組みについて、地域を中心に、どのように進めていくか、そのためにはどんなことが必要で、どんなことをしなければならないかをできる限り具体的にまとめた民間の行動計画です。

計画策定にあたり、地域福祉の関連団体から活動実態や課題、今後に向けた意向などを聞き取るヒアリングを行うと同時に、市民の方々のご意見や、各地域における現状及び福祉ニーズを計画に反映するため、概ね小学校区でまとまった地区コミュニティを単位とした「地区懇談会」を開催しています。



地区懇談会の様子

地域福祉活動計画策定までの流れ



計画は平成24年度から平成28年度までを期間とし、この計画に基づいて地域福祉活動を行います。

活動紹介コーナー

要約筆記入門教室

要約筆記とは、聞こえない・聞こえにくい人に文字で情報を伝える「通訳」です。言葉はしゃべれるけど聞こえない、手話も使えないという難聴者の方は沢山います。

全6回の講義や手書き要約筆記、パソコン要約筆記等の体験を通して、難聴のこと、要約筆記のことなどについて学びました。

参加された方からは、「初めてだったので難しかったが、とても楽しかった。」「難聴者の気持ちが少し分かったような気がする。」と好評をいただきました。



見守り安心

ネットワーク

「福祉委員制度～ふれあい福祉ネットワーク活動～」を推進しています

地区福祉委員会の
活動を紹介します

南部地区コミュニティ

ふれあい大運動会を開催

地域の特徴

南部地区は亀山市の最南端に位置し、安知本、楠平尾、田茂、上原の4自治会で構成される人口約800人の農村地帯で、中の川沿いに集落があり、豊かな水源で水稻作りが盛んな地区でもあります。

また、周辺にはゴルフ場が点在し、生活道路も朝、夕は交通量が増大していますが、地域全体では自然豊かな閑静な住宅地域です。

福祉委員会（地域福祉社会の推進役）

構成メンバー：福祉委員、民生委員児童委員、
コミュニティ会長、自治会長、老人会会長



活動内容

南部地区では、年に一度、地域の人たちが一堂に集まり、ふれあい大運動会を行っています。

様々な世代が一緒に玉入れや大まり転がしなどの競技を行うほか、地区対抗の大縄跳びや綱引きなどで大いに盛り上がります。

子どもからお年寄りまで幅広く参加できるように、福祉委員会を中心に工夫を重ねながら、呼びかけています。

今年度は10月2日（日）に開催する予定です。

夏休み中学生一日福祉体験教室

市内の中学生が施設での一日を体験し、高齢者や障がい者の方々とふれあい・交流を通じて福祉に対する理解を深めることを目的に開催しました。

亀山中、中部中、関中から合計84名の中学生が市内13カ所の福祉施設を訪問し、職員の指導のもと施設での一日を体験しました。

参加した生徒からは、「ありがとう、と言われて嬉しかった。」「将来、福祉の仕事に就きたい。」など、福祉への関心がうかがえる感想をたくさんいただきました。





じぶんの町を良くするしくみ

愛ちゃん と 希望くん



赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金に

ご協力をお願いします。

三重県共同募金会 亀山市共同募金委員会

共同募金とは？

赤い羽根共同募金は、民間の運動として終戦直後の1947年（昭和22年）に、市民が主体の取り組みとしてスタートしました。

当初は戦後復興の一助として、福祉施設を中心に資金支援する活動としての機能を果たしてきましたが、60年以上がたち、社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、共同募金は市民主体の運動を進めています。

赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

集められた募金はどうなるの？

ご協力いただいた募金は、すべて三重県共同募金会に集められ、民間社会福祉施設・団体や社会福祉協議会などに配分され、さまざまな地域福祉事業に充てられます。



平成22年度実績額

8,116,419円

赤い羽根共同募金

- 戸別募金
- 法人募金
- イベント募金
- その他の募金
- 街頭募金
- 職域募金
- 個人募金



歳末たすけあい募金

今年、支えあうことの大切さを知った。



赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの、地域の福祉活動を支援する募金です。
災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立っています。

赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日 受付中！ 公式ウェブサイト www.akaihane.or.jp

※日本赤十字社は、赤い羽根の募金活動の推進を支援しています。ご協力をお願いします。



赤い羽根共同募金配分金事業 4,674,882円



子育て講演会



障がい児社会見学



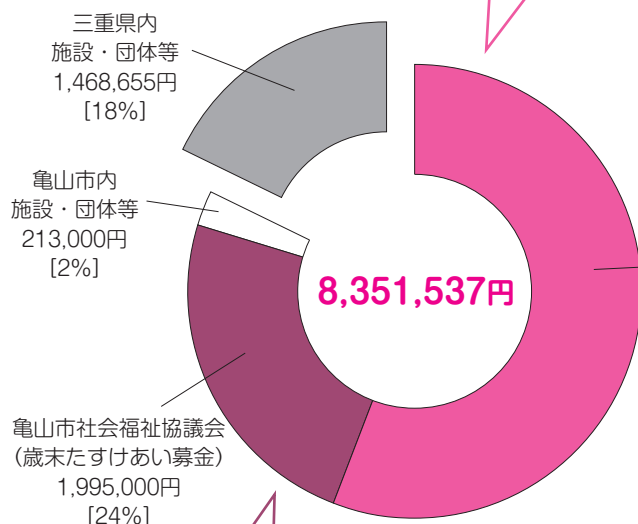
ふれあい・いきいきサロン助成事業



一人暮らし高齢者のつどい

他に、子育てサロン助成事業、あいあい祭り催し物、福祉団体・ボランティア用印刷機維持管理事業、福祉団体活動助成事業 などにも使われています。

皆さまからお寄せいただいた
募金の約82%が亀山市内での
福祉事業に使われています。



亀山市社会福祉協議会
(赤い羽根共同募金)
4,674,882円
[56%]

平成23年度配分金	8,116,419
災害準備金取崩金	235,118
合 計	8,351,537



歳末たすけあい募金配分金事業 1,995,000円



◆歳末たすけあい援護事業

支援が必要な人たちが安心して新たな年を迎えることができるよう援護金をお届けしています。
生活保護世帯、措置・契約施設入所無年金者、特別障害者手当受給者、特別児童扶養手当受給者、
準援護家庭児童、施設入所児童 など

◆歳末見守り訪問事業

地区福祉委員の協力のもと、市内のひとり暮らし高齢者に対し見守り訪問活動を行います。

●第7回亀山市社会福祉大会を開催します

亀山市内における社会福祉功労者の顕彰と記念講演会を行います。
記念講演では、孤独死を招かないための地域づくりと地域の絆についてご講演いただきます。ぜひ、ご参加ください。(申込不要)

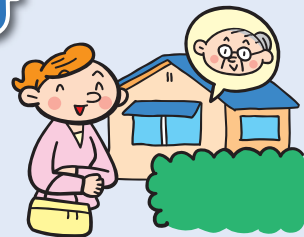
日 時：平成23年11月10日(木)
受付 13:00～ 開会 13:30

場 所：亀山市社会福祉センター 3階 集会室
(亀山市若山町7-1)

記念講演：14:40～(予定)

「“孤独死ゼロ作戦”から学ぶ 地域の絆について」

【講師】千葉県松戸市常盤平団地自治会長
中沢 卓実氏



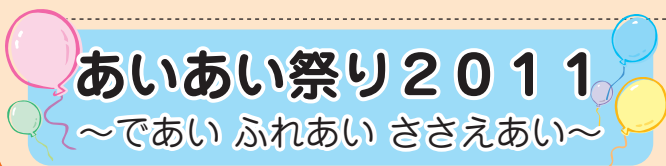
講師プロフィール

昭和9年生まれ。NPO法人孤独死ゼロ研究会理事長。

常盤平団地はS35年に誕生し、現在の人口は約1万人、高齢化率が約38%の団地です。9年前に団地内で起こった孤独死をきっかけに地域ぐるみで“孤独死ゼロ作戦”に取り組んでおり、その活動はテレビ番組等で取り上げられ、大きな反響を呼びました。その後、全国各地で講演活動を行っています。

●ボランティアセンターからのお知らせ

下記のとおり「あいあい祭り2011～であいふれあい ささえあい～」を開催します。
舞台発表、模擬店、展示コーナーなど盛りだくさんの内容で、皆様のご来場をお待ちいたしております。



日 時：10月16日(日) 午前9時45分～午後3時
場 所：亀山市総合保健福祉センター『あいあい』
亀山市立医療センター

●「めざそうバリフタウン全国大会in亀山」を開催します

亀山でバリアフリーのまちをめざしたスローガン「めざそうバリフタウン」の下、県下初の車椅子レクダンス全国大会が開催されます。車椅子の方と一緒に「てくてくマラソン」や「車椅子レクダンス全国大会」などを通して、心のバリアの解消を目指します。ぜひご参加ください。

あなたにとって人生のターニングポイントにしてみませんか。

日 時：11月12日(土) 9:00～16:00

場 所：亀山市西野公園体育館

参加費：無料

問合せ先：実行委員会 会長 渡邊佐智男 090-4265-2047



善意の寄付

(平成23年6月11日～平成23年9月10日まで)

鈴鹿農業協同組合様 亀山高校三九会様

お寄せいただきましたご芳志は、社会福祉事業のため有効活用させていただきます。
厚くお礼申し上げます。



鈴鹿農業協同組合様より車両の寄贈

亀山市の福祉指標

(平成23年9月1日現在)

市総人口	49,930人		
世帯数	20,053世帯		
65歳以上の人口	11,014人	(男性 4,816人 女性 6,198人)	
18歳以下の人口	8,819人	(男性 4,498人 女性 4,321人)	
高齢化率	22.1%		

「社協だより」は、市民の皆様からいただいている会費で刊行しています。